

# 中通歯科通信NEO

季刊  
 【発行所】 社会医療法人 明和会  
 大曲中通歯科診療所 TEL.0187(62)2323.  
 大仙市大曲上栄町 4-3  
 ホームページ http://www.meiwakai.or.jp/



## 身体の病気と歯科との関係

### 高血圧症と歯科治療①

歯科医師 東海林 克

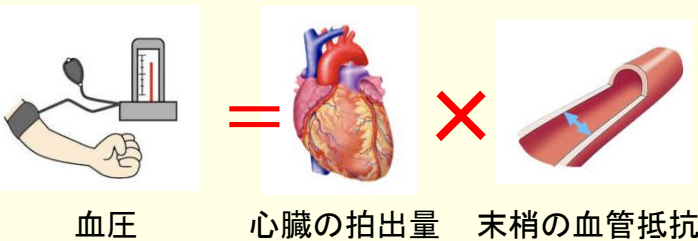


厚生労働省が3年ごとに実施している「患者調査」の平成26年に行った調査によると、高血圧性疾患で継続的な治療を受けていると推測される総患者数が、1,010万8,000人と、前回の調査と比較すると、約104万人増加していました。性別では、男性が445万人、女性が567万6,000人で、前回調査との比較で男性が3万人、女性が3万人の増加が見られました。比較的ポピュラーな病気ですが、内容をしっかり理解している方は少ないようです。今回から高血圧という病気の概要と、治療に伴ってお口の中に出てくる症状、また歯科治療を受ける際に気を付けなければならぬことなどについてお話していきます。

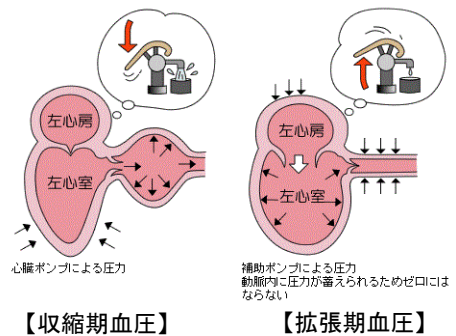
#### ◇血圧とは

「血圧(けつあつ)」は、心臓から全身に送り出された血液が、血管の壁を内側から押し付けるときの圧力のことです。心臓が縮んだり広がったりすることで発生します。血圧は体中の全ての血管にありますが、通常は動脈の血管壁に加わる圧力のことを指しています。血圧は、心臓が収縮して押し出される血液の量である「心拍出量」(しんはくしゅつりょう)と、血管内での血液の流れにくさである「末梢血管抵抗」(まつしょうけつかんていこう)と、特に血管の広がりやすさに関係する「血管の弾力」(やわらかさ)で決まります(下図参照)。

#### 血圧の発生因子

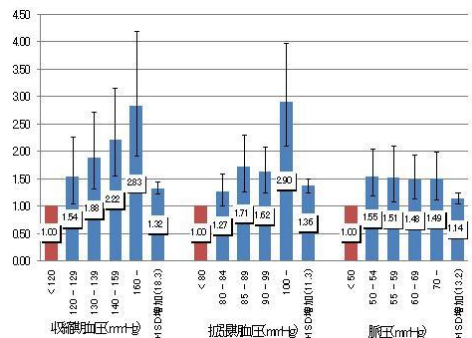


#### 収縮期血圧と拡張期血圧



心臓から大動脈へ血液を送り出している状態では、血液を押し出すために心臓は収縮して、押し出された血液によって大動脈の血管の内壁には圧力がかかります。このときに発生する圧力を「収縮期血圧」(systolic blood pressure: SBP)といいます。「動脈硬化(どうみゃくこうか)」によって大動脈に弾力性がなくなると、血管に加わった圧力は逃がされることなくそのまま血管に加わることになり、血圧が上がります。心臓へ血液が戻ってきている状態では、心臓は血液で拡張して、大動脈の血液量が減ることから血管壁にかかる

#### 血圧の各要素と脳卒中発症の関連



血圧は収縮期も拡張期も高くなると発症が高くなり、脈圧は50 mm Hgを超えると高くなります。



圧力は低下します。このときの圧力を「拡張期血圧」(diastolic blood pressure: DBP)といいます(右上図参照)。収縮期血圧と拡張期血圧の差を「脈圧」(pulse pressure)といいます。動脈硬化の指標の1つになっています。脈圧が大きいほど動脈硬化が進行している可能性が高く、心筋梗塞や脳卒中発症の危険性が高くなります(右下図参照)。

### 血圧の分類

<b>本態性高血圧</b>	原因が特定できない高血圧、高血圧の9割近くを占める。複数の遺伝因子と環境因子が関与する多因子疾患である。	
<b>二次性高血圧</b>	腎実質性高血圧	腎実質性疾患に伴い発症、二次性高血圧の中でも頻度が高い。 <b>例: 慢性糸球体腎炎、多発性嚢胞腎、虚血性腎症</b>
	腎血管性高血圧	腎動脈の狭窄あるいは閉塞により発症する
	内分泌性高血圧症	内分泌臓器からホルモンが過剰分泌され、高血圧を呈する疾患群。 <b>例: 原発性アルドステロン症(PA)、その他のミネラルコルチコイド過剰症、クッシング症候群、褐色細胞腫・パラガングリオーマ、その他(先端巨大症など)</b>
	血管性(脈管性)高血圧	<b>例: 大動脈炎症候群(高動脈炎)、その他の血管性高血圧、大動脈狭窄症、心拍出量増加を伴う血管性高血圧</b>
	脳・中枢神経系疾患による高血圧	脳血管障害や脳腫瘍、脳(脊髄)炎、脳外傷などでの頭蓋内圧亢進(クッシング反応)による高血圧、神経血管圧迫症候群。
	遺伝性高血圧	単一遺伝異常に起因する先天性血圧異常症。
薬剤誘発性高血圧	<b>例: 非ステロイド性抗炎症薬(SNAIDs)、カンゾウ(甘草)、グリチルリチン、グルココルチコイド、その他</b>	

高血圧治療ガイドライン2014, P115、日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン作成委員会編、日本高血圧学会により作成

#### ◇血圧の分類

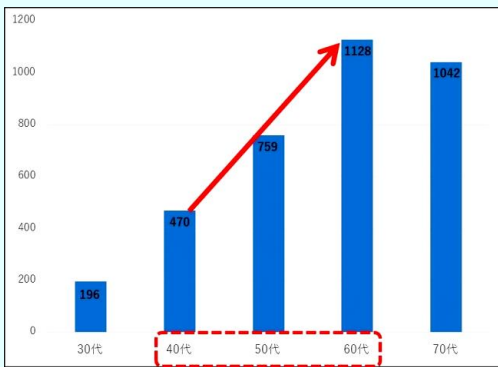
高血圧症の原因による分類は、  
① 本態性高血圧(ほんたいせいこうけつあ) : Essential hypertension  
高血圧症の90~95%を占めるもので、原因不明のものです。遺伝的因子

や環境的因子がその発生に関与するといわれ、多因子疾患です。  
② 二次性高血圧(にじせいこうけつあ) : Secondary hypertension  
高血圧症の10%を占めるもので、腎臓や副腎などの他の疾患や薬剤の副作用によるものです(左表参照)。

#### ◇歯科治療時の注意事項

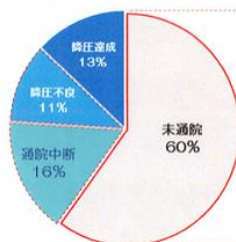
平成29年10月1日現在の総務省統計局人口推計によると、日本における高血圧患者の人口分布図を示す“年代別高血圧有病者数”を見ると、有病者数は60代が一番多く、日本の60代の1.5人に1人は高血圧対象者です(左図参照)。40代、50代でも高血圧対象者が見られますが、未通院の人が実に60%というデータがあります(下図参照)。歯科治療は、どうしても緊張を伴います。治療用ユニットに座っただけでも血圧の上昇が見られます。また、歯科治療時に痛みを抑える目的で使用する局所麻酔液の中には血圧をあげる成分が含まれます。当診療所では、高血圧で

#### 加齢と共に上昇する血圧



潜在層を含め、未通院患者が多く、降圧効果を出せず、途中で治療をやめる方が多い。

日本の高血圧者 4,300万人



未通院 2,500万人

(通院中断+降圧治療未実施者3,750万人)

- ✓ 自分の病状を把握していない(潜在的な患者が多い)
- ✓ 降圧治療を継続できていない
- ✓ 血圧管理は難しいと捉えている

国内で4,300万人と推定される高血圧者のうち、受診する人は半数、治療を継続する人はその半数、満足する降圧効果が得られている人は、さらにその半数とされています。

(出典:hytek)

治療を受けている方には、治療時の安全を図るため、治療前に歯科との関連について説明して承諾をいただき、主治医と直接連絡を取って治療を行っています。また、処置前には血圧を測っていただき、高値の場合には、治療を延期する場合がございます。

#### 《引用文献》

- (1) adataro ホームページ
- (2) 特定医療法人 日本成人病予防協会ホームページ
- (3) 国立研究開発法人 国立がん研究センター社会と健康研究センター 予防研究グループホームページ
- (4) マイベストプロ 香川 ホームページ
- (5) LZZ prime ホームページ
- (6) As mind suitable ホームページ